

全国数学教育学会 第35回研究発表会プログラム

日時：平成24年1月21日(土)・22日(日)

会場：愛知教育大学・第一共通棟

〈第1日〉 1月21日(土)

21日(土)	A会場(201教室)	B会場(203教室)	C会場(204教室)	D会場(207教室)	E会場(208教室)
13:30 - 13:55	A-1 梅津祐介(新潟大学大学院教育学研究科院生) 代数的推論を生かした算数授業に関する研究(1) - 「記号の対象化」の観点から-	B-1 内田武瑠(広島大学大学院教育学研究科院生) 数学的な思考力・表現力・活用力の育成に関する実践的研究 - 説明する活動に焦点をあてて-	C-1 神原一之(広島大学附属東雲中学校)・石井英真(神戸松蔭女子学院大学人間科学部) パフォーマンス評価を取り入れた授業実践の事例分析 - 中学3年生「平方根」の指導を通して-	D-1 福井順也(広島大学大学院教育学研究科院生) 学校数学における数学化過程に関する研究 - 数学化過程に着目した授業実践を通して-	E-1 島本史也(広島大学大学院国際協力研究科院生) ザンビア後期基礎教育における数表を用いた比例指導に関する研究
14:00 - 14:25	A-2 高橋 永(広島大学大学院教育学研究科院生) van Hiele の学習水準理論の代数学習への適用 - 方法の対象化の重要性 -	B-2 佐々木功一(広島大学大学院教育学研究科院生) 中学校数学科における表現力の育成に関する実践的研究	C-2 高嶋一生(奈良教育大学大学院院生) 数学教育における「定着」に関する研究	D-2 八木遼子(兵庫教育大学大学院院生) 数学的モデリングで育てられる数学的な考え方	E-2 木村光宏(広島大学大学院国際協力研究科院生) ザンビア後期基礎教育における民族数学を基にした図形教材開発研究
14:25 - 14:35	10分休憩				
14:35 - 15:00	A-3 樋脇正幸(熊本大学大学院院生/水上村立水上中学校), 佐々祐之(熊本大学教育学部) 中学校数学科における「かけ算十字」を用いた学習環境の研究開発	B-3 杉野本勇氣(広島大学大学院教育学研究科院生) 数学教師教育のためのレッスンスタディの方法論に関する検討	C-3 大坂 睦(新潟大学大学院教育学研究科院生) 算数的活動の指導のあり方に関する研究(1) - 学習内容としての算数的活動に着目して-	D-3 伊達 肇(兵庫教育大学大学院院生) 数学的な考え方を育む問題設定の研究 - 発展的な考え方を中心にして-	E-3 中和 渚(東京未来大学) 本質的学習環境(SLE)の授業開発におけるザンビア人教師2名の成長と課題
15:05 - 15:30	A-4 西村徳寿(大阪府柏原市立堅上中学校) 一次方程式の困難性の理解と指導の改善に対する一考察	B-4 井口 浩・大橋 博・鏡味英修(上越教育大学大学院), 岩崎浩(上越教育大学) 算数の授業における「まとめの型」の変化とその要因: M 教諭との授業改善の取組みを事例として	C-4 岸田初美(埼玉県川越市立芳野小学校) 自ら考え、わかる算数学習(3)	D-4 新居広平(広島大学大学院教育学研究科院生) 数学的リテラシーという視座からみた数学教育現代化の今日的意義 ~ 「数学的な考え方」の捉え直しによる公理主義の「教育的」価値の再考~	E-4 石井 洋(広島大学大学院国際協力研究科院生) ザンビア基礎学校教師の算数・数学授業実践における創造性に関する研究
15:35 - 16:00	A-5 溝口達也(鳥取大学), 山本靖・山脇雅也(鳥取大学附属中学校) 中学校数学科における関数と方程式の統合カリキュラムの実証的研究: 第1学年及び第2学年の授業実践を通して	B-5 入川義克(広島大学大学院教育学研究科) 数学科教員養成における学部・大学院連携の教職プログラムの課題と展望(II) - 教職高度化プログラムの改善に関する調査研究-	C-5 高淵千香子(広島大学大学院教育学研究科院生) 小数の乗法における意味の拡張に関する実践的研究	D-5 植田敦三(広島大学大学院)・木村恵子(広島修道大学/広島大学大学院院生) 作問の取扱いから見た生活算術 - 成蹊学園藤原安治郎・香取良範の算術教育に焦点を当てて-	E-5 高阪将人(広島大学大学院国際協力研究科院生) ザンビア中等教育における物理との関連を意識した数学授業に関する研究 - 関数分野における文脈依存性に着目して-
16:00 - 16:10	10分休憩				
16:10 - 17:30	開会行事 総会 学会賞授与 (A会場)				

18:30 - 20:30 懇親会：ヴェルサイユガーデン知立 (〒472-0006 愛知県知立市山町茶碓山 5-4 / Tel : 0566-82-8888)

〈第2日：午前〉 1月22日（日）

22日(日)	A会場（201教室）	B会場（203教室）	C会場（204教室）	D会場（207教室）	E会場（208教室）
09:00 - 09:25	A-6 岩知道秀樹(広島大学附属福山中・高等学校) 数学教育における実践的研究 ～全称性に焦点を当てて～	B-6 渡邊耕二(広島大学大学院国際協力研究科院生) 生徒の学習と数学を活用する能力の関連について -PISA2003の数学的リテラシーと生徒質問紙調査結果を用いて-	C-6 吉村直道(愛媛大学教育学部) 算数・数学の有用感・必要感調査からみた真正の活用力育成についての考察	D-6 坂東久仁子(鳴門教育大学大学院学校教育研究科院生) 幼児期の立体認識能力について	E-6 Chen Si (陳思)(広島大学大学院国際協力研究科院生) Teaching Approaches and Values in Problem Solving in Junior Secondary Mathematics Classrooms at Dalian, China
09:30 - 09:55	A-7 杉山佳彦(北海道教育大学釧路校) 数学教育における「証明」についての基礎的研究 -具体的操作に基づく一般命題の導出について-	B-7 橋本善貴(新潟大学大学院教育学研究科院生) 数学的リテラシーの育成を目指した教授・学習に関する一考察：その実現に向けた課題とアプローチについて	C-7 堤彦三郎(奈良教育大学大学院院生) 中学校数学における生徒が考える必要性を感じる問題の開発に関する基礎的研究	D-7 長谷川勝久(東洋大学文学部)・遠藤あつ子(東洋大学文学部学部生) 数学教育における構造学習の適齢期に関する研究	E-7 Justus Sitolo Nkhata (広島大学大学院国際協力研究科院生) Secondary Mathematics Teachers' Beliefs in Malawi: The case of South East Education Division
10:00 - 10:25	A-8 岩崎秀樹(広島大学大学院), 大滝孝治・杉野本勇氣(広島大学大学院院生), 岩知道秀樹(広島大学附属福山中・高等学校) 中等教育を一貫する論証指導の意義と課題(3)	B-8 青山睦紀(広島大学大学院教育学研究科院生) 数学的リテラシーを育成する指導法に関する研究	C-8 凶子恵太(広島大学大学院教育学研究科院生) 生徒の数学に対する興味・関心を高める指導についての考察	D-8 久保拓也(岡山大学大学院教育学研究科院生) 比例概念の認識の発達に関する研究	E-8 須藤 絢(広島大学大学院国際協力研究科院生) タンザニアにおける負数の概念形成に関する研究 ～比喩的観点より～
10:25 - 10:40	休憩＋移動				
10:40 - 12:00	全体会シンポジウム（A会場）：ヒラバヤシ数学教育学の継承と発展 <ul style="list-style-type: none"> ・「認識論」領域の提案：岩崎 浩（上越教育大学） ・「教材論」領域の提案：國本景亀（高知大学） ・「歴史研究」領域の提案：山本信也（熊本大学） 				
12:00 - 13:00	昼食				

〈第2日：午後〉 1月22日（日）

22日(日)	A会場（201教室）	B会場（203教室）	C会場（204教室）	D会場（207教室）	E会場（208教室）
13:00 - 13:25	A-9 山中法子(広島大学大学院教育学研究科院生) 小中接続に向けた小学校高学年の図形カリキュラムの開発-図形の性質間の関係の意識化に焦点を当てた枠組み再構築-	B-9 池田和彌(鳥取大学大学院院生) 位置ベクトルに焦点を当てたベクトルの教材開発	C-9 上ヶ谷友佑(神戸大学大学院人間発達環境学研究科院生) 一般的な対象を認識する際の構成的理解の必要性-三角関数の拡大縮小・平行移動を題材として-	D-9 坂井武司(鳴門教育大学大学院学校教育研究科) 児童の「部分-全体」における割合の認識に関する研究-「半分」の認識に焦点を当てて-	E-9 大室敦志(奈良教育大学大学院院生) 中学校数学授業におけるオープンアプローチによる指導の研究
13:30 - 13:55	A-10 渡辺勝行・有藤茂郎(上越教育大学大学院院生), 岩崎 浩(上越教育大学) 数学の授業における「パターンの科学としての数学」の視点の有効性:生徒による「三平方の定理」の発見と証明の接続	B-10 喜田英昭(広島大学附属中・高等学校), 今岡光範(広島大学教育学研究科) 高等学校におけるグループ活動を取り入れた問題作成学習の実践研究-数学B「ベクトル」の問題作成を通して-	C-10 藤村俊介(広島大学大学院教育学研究科院生) 高等学校数学における2次不等式の理解に関する研究-理解状態の調査の分析に基づく指導への示唆-	D-10 岡 慎也(鳥取大学大学院院生) 認知に対する情意的影響に関する研究-認知研究にみる情意的視点の考察-	E-10 細川伸子(新潟大学教育学部附属新潟中学校) 数学教育における価値に関する研究-価値を視点とした数学授業の分析-
14:00 - 14:25	A-11 岡崎正和(岡山大学大学院教育学研究科) 数学教育における認識論が学習指導と研究に及ぼす影響-認識論研究の展開と課題を中心として-	B-11 垣水 修(新潟大学教育学部), 今岡光範(広島大学大学院教育学研究科) 環境問題を題材とする数学の授業における問題設定の研究	C-11 西 祥広(広島大学大学院教育学研究科院生) 数学的コミュニケーションによって理解を深める中学校数学科の授業の研究-「立方体の切断」の授業分析を通して-	D-11 紙本裕一(広島大学大学院教育学研究科院生) 数学学習における聴くことの役割に関する基礎的研究	E-11 島田 功(成城学園初等学校/広島大学大学院院生), 馬場卓也(広島大学大学院国際協力研究科) 算数教育における社会的オープンエンドな問題による価値観指導に関する研究(1)-社会的価値観とそれが表出する問題について-
14:25 - 14:35	10分休憩				
14:35 - 15:00	A-12 森田大輔(埼玉大学大学院教育学研究科院生) 数学教育における「術(アート)」の理念(2)-E.W.アイズナーの芸術的アプローチに焦点を当てて-	B-12 小林文美子(湘南工科大学) 数学と物理を関連させた教材に関する研究-運動の記述について-	C-12 早田 透(広島大学大学院教育学研究科院生) 数学教育における一般性を導出する際の捨象に関する考察	D-12 秋山真理(岡山大学大学院教育学研究科院生) 文化的視点からの数学学習に関する研究	E-12 Orlando González (広島大学大学院国際協力研究科院生) Assessing Statistical Knowledge for Teaching through Teachers' Understanding of Variability-related Concepts
15:05 - 15:30	A-13 高井吾朗(広島大学大学院教育学研究科院生) 数学教育におけるメタ認知の調査についての一考察	B-13 神崎秀嗣(京大ウイルス研 / 京都保健衛生専門学校) 臨床検査技師養成校での数学教育への一提言	C-13 大西大輔(広島大学大学院教育学研究科院生) 数学学習における表現の翻訳に関する研究(1)-二項定理を事例として-	D-13 宮本俊光(福山市立大学/京都大学) 林鶴一と和算史研究	E-13 大滝孝治(広島大学大学院教育学研究科院生) 数学的ミスコンセプションの弾性に関する一考察:小数の法則に焦点をあてて
15:35 - 16:00		B-14 渡辺 信(生涯学習数学研究所) 数学教育に探究活動(search)を「夢」のある数学教育	C-14 山田篤史(愛知教育大学) 数学的問題解決の進行を特徴づける幾つかの問題表象の変容パターン	D-14 中西 隆(滋賀県立長浜高等養護学校) 『洋算用法』における筆算の受容についての考察-柳河春三の掛け算の筆算は彼の独創か-	E-14 真野祐輔(大阪教育大学) 具象化理論に基づく変数性のコンセプションの変容に関する研究:小学校第6学年における教授実験のデザイン
16:00 - 16:25	閉会行事 (A会場)				

主催：全国数学教育学会 後援：国立大学法人愛知教育大学